

岩高を卒業して十二年



鈴木 菜月

(平23年  
岩高卒)

岩高を卒業して十二年。今年はいに三十路に突入するのかと：時の流れの早さに驚きです。私が子どもの頃に想像していた三十歳はもった大人大人していたなあ。(笑)

高校時代を思い返すと個性豊かな面白い先生達の顔が浮かびました。例えば、濟渡先生は『にやにやめの二乗(斜めの二乗)』というパワーワードで教えてくれ、三浦正司先生は首にスパイラルテープという肩こり(?)に効くテープを貼っていました。それがお菓子のサッポロポテトに似ているとクラスの誰かが言い出して、友達間で『サッポロ』というあだ名で呼ばれていました(笑)。私は理系クラスだったのでクラス替えなく、三年間同じメンバーでした。普段は仲良くも悪くもなく(笑) だけど何だかんだ行事のときは団結していて

三年生のときに球技大会で総合優勝した事が一番の思い出です。

高校卒業後は専門学校に進学し、卒業後は転職の嵐(笑) グランドスタッフ↓事務職↓給食調理員・保育補助↓保育士↓ディーラーの営業アシスタント↓現在は病院で保育士をしています。それに伴い引越しもちよこちよこして、今は全く縁もゆかりもなかった北海道に住んでいます。私の人生のモットーが『人生一度きり、明日死んでも後悔しないように生きろ!』です。社会人になって働きながら保育士資格を取得



魅せましょう 一組の底力を〜球技大会総合優勝〜

したり、車好きが高じてディーラーに勤めてみたりと思い立ったら即行動。人生思いつきり楽しんでます。様々な経験を積んで大きくなって

いずれは栗原に戻り、子どもがいたら岩高に通ってもらえたら嬉しいです! 北海道から大好きな母校である岩高とふるさとの栗原の益々のご発展をお祈りしています。

♪われらの行く手栄えあれ☆★  
(岩ヶ崎高等学校校歌より)

高校時代の思い出



菅原 英史

(平6年  
岩高卒)

平成六年三月に岩ヶ崎高校を卒業し、もうすぐ三十年が経とうとしています。私が入学した平成三年は岩ヶ崎高校創立五十周年記念の年で、私の姉(平成四年岩高卒)が五十周年記念誌の漫画を描いたことが記憶に残っています。

高校生活を振り返ると、一生懸命に勉強した記憶は殆どなく、吹奏楽

部でしたが部活動はそこそこで(当時一緒だった方ごめんなさい。笑)、友人と毎日楽しく過ごした三年間だったことが思い出されます。今でも地元に残っている友人とは年に数回の頻度になってしまいましたが会っており、その度くだらない話で盛り上がったり、相談に乗ってもらったりしています。これからも変わらず学生時代の友人は私の宝物の一つです。

私は今、地元で働いていますが、今の職業を目指すきっかけは友人の影響もあつたと思います。進学か就職か決められずに二年生まで過していました。友人と進路について話し、皆が目標に向かって頑張っている姿を見て、自分も今の職業を目指す決意ができました。結果、これまで様々な事がありました。結果、これからは充実しております。

今年、私の息子が岩ヶ崎高校に入学しました。一年生が文系・理系合わせても二十四名で、全校生徒数が私の時の学年の半数程しかいないことに驚きを隠せませんが、少人数での学校生活でしか出来ない経験もあると思いますので、生徒の皆さんに

は勉強に部活動、友人を大切に、高校生活が生涯かけがえのないものになることを願っています。

最後に、母校の益々のご発展と同窓会皆様のご活躍をご祈念申し上げます。

### 走り奏で実る



加藤 圭

(平22年 岩高卒)

遡ること十三年前、私は岩ヶ崎高校を卒業しました。私は家から近いからというお恥ずかしい理由で岩ヶ崎高校を選択し入学しました。半数以上が同じ中学のメンバーだったので覚えています。そんな私は、念願の陸上部に入り小学生の頃から好きだった長距離を専門に練習に明け暮れていました。

一番好きだったメニューはロングランで時間があれば栗駒小学校くらいまで走っていました。現在では考えられません。思考を停止して、環境音を聴きながら自分のペースで走る快感は今でも覚えています。しか

し、専門はそんなにゆっくり走ってられない一五〇〇mを行っていました。

市内の合同合宿は地獄で、鬼のような練習は今でも鮮明に覚えています。長距離部門だけゾンビのように歩いていたら仲間と言われたものです。最終的な結果としては、あと一人及ばず県大会に出場できなく、とても悔しかったのを覚えています。おそらく理由はロングランのやりすぎです。

また、夏休み返上で練習した文化祭でのバンドも思い出の一つです。初めてギターを購入し、学校の練習場や友人の家で練習した時間はかけ



がえのないものです。熱中しすぎて十月まで受験勉強はおろそかになってしまいました。大学でもギター

繋がりで多くの繋がりを持つことができました。本番はボロボロでしたが、それまで人前で何かすることが苦手だった私にとって、あのステージで得た高揚感と達成感は宝物です。

現在、私は地元で米農家をしています。前身は祖父の代からある地域の団体で現在は法人化し会社として、お米を作り販売しています。『食卓を笑顔に』を個人的テーマとし、栗駒山の麓の大好きな地元で、これからも安心して食べられるお米を全国に届けていきたいと思っています。

### 近況報告



浅野 克弥

(平26年 岩高卒)

私は平成二十六年に岩ヶ崎高校鷺沢校舎を卒業致しました。進学、就職の後、現在は家業の造園工事を継ぐべく、去年の十一月に栗原に帰って参りました。当時を振り返ると約



二十人の少人数クラスではありましたが毎日が楽しく充実した高校生活だったと思います。ロングホームルームでバーベキューをするからと、先生に無理言って五限の授業をもらい、昼休みから六限目まで永遠に肉を焼き続けたり、バイクに乗れるようになった為、一関へカラオケに行こうとして事故にあつたりと何かしらの思い出が蘇ります。

卒業後は仙台の大学で土木の基礎を学び、神奈川の大手の造園企業へ現場監督として就職することができました。社会に出てみて思ったことは「甘くない」ということです。高校生の頃から家業を継ぐことを決めておりました。大学でも基礎を学んだから、ある程度はついて行けると



齋藤 正明

(平20年  
鷺工高卒)

機械科を卒業後、さまざまな職業

### 近況報告

思っていた私でしたが、現実には全然ついていけませんでした。二年もすると仕事も覚え、一人で現場を回せるようになり、三年目の際に一人で一億の現場を任せていただけのようになりました。その現場がかなりの利益が出たため、それが私の中ですごく自信がつくきっかけとなりました。四年目を迎える際に家業が人手不足でパンクしている事を聞き、五年は居ようと思っていた会社を辞め、半年早く帰る決心をしました。

戻ってきてやっと思境に慣れてきましたが、まだまだ分からない事が多く四苦八苦しております。高校から家業を継ぐ事を目指しておりますが、まだまだ力不足を感じております。今後も壁にぶつかることが多いとは思いますが、私なりに一歩一歩歩いていきたいと思います。

を経験して、現在は六日町通り商店街の地域おこし協力隊として4年目を迎えました。母校の鷺沢工業高校は残念ながら閉校しましたが、学校の前を通る度に当時の記憶が鮮明に蘇ります。

さて、2020年は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が着任後間もなく発令され足踏みをする中、六日町通り商店会をはじめ、地域の皆さまに支えられながら、活動を行うことができました。コロナ禍で始まった1年目は、商店街の飲食店を周り、聞き取りをしながら、最新の営業情報、テイクアウトの実施状況等をまとめた一覧表を3回に渡り作成、発行しました。また、もぐもぐサタデーと題して、ゆるやかなにぎわい作りを目的に、様々なキッチンカーを呼ぶイベントを実施しました。2年目は岩ヶ崎高校美術部のみなさんと一緒に、商店街のシャッターを日本の伝統色で染めるシャッターアートに取り組みました。春夏秋冬をテーマに色の選考から配置まで、高校生らしいアイデアで考えてもらい、ペイントの際には美術部以外の有志の生徒さんにも参加していただ

できました。

3年目はコロナ禍前に行なっていたイベントが復活して、くりこま山車まつりをはじめ、くりこま夜市、みんなであわせになるまつり、くりこま商家のひなまつりなど、企画運営から運営のお手伝いまで参加させていただきました。

今後の商店街を担う次の世代と交流する機会を持てたことは、協力隊の活動の中で大きな財産だという風に感じています。今後も商店街と繋がりを継続できるようにしていきたいと思えます。



### 〈同窓会総会〉

令和4年8月6日、同窓会総会が行われました。総会終了後には、東京岩高会から学校へ生徒会旗の贈呈が行われました。



### 高校生活



生徒会長  
高橋 直人

岩ヶ崎高校と聞いて、「勉強」というイメージを持っている人が多いと思います。私も初めはそう思っていました。確かに勉強熱心です。しかし、色んな友達、先輩、後輩がいて、みんなと関わっていく中でそれだけではないことが分かりました。様々な個性を持っていて、学校生活ではもちろんのこと、岩高三大行事の際には、それぞれの個性が遺憾無く発揮されます。

岩高生の団結力は計り知れない、そう常々感じます。近年、生徒数が減少し、普段の学校生活や行事の運営・管理で一人一人の活動の幅が広がりました。それでも岩高生はこの状況をプラスに捉え、仲間と協力することの大切さを学んでいます。球技大会でのクラス的一致団結した応援とそれに応えるプレー、文化祭での先生を巻き込んだのパフォーマンス

スなど学校全体が一つになることができるのが一番の魅力だと私は思います。

今年も、新型コロナウイルス感染症予防が緩和されたことにより、マスク着用が任意になったり、大会でも観客が入場できるようになったりと、少しずつコロナ禍前の日々を取り戻しつつあります。しかし忘れてならないのは、昨年、一昨年の経験です。先輩方は、新型コロナウイルスの影響で制限のある高校生活を余儀なくされました。思い通りにできず、答えの見えない中でも、今の自分にできる精一杯を尽くす姿勢をこれから私たちは続けていきたいと思えます。



これからも先生方や保護者・地域の皆様の御支援の下岩高を更に発展させるよう日々努力していきたいと思えます。

### バレーボール部の活動



男子バレーボール部  
近藤 光真

私たち男子バレーボール部は、マネージャーを含む三年生三人で活動しています。

現在は五月に開催される支部総体や、六月に開催される県総体に向けて日々活動しています。昨年度から部員募集が停止したため、また、一つ上の先輩がいなかったためにどこか物寂しさがありました。ですが二学年上の先輩方が引退されたから約二年間ずっと三人で活動していたというわけでもありません。

二学年上の先輩方は県ベスト八を経験していました。高校からバレーボールを始めた私たちにはなかなかハードな練習メニューでしたが、熱心な指導によって今の私たちがいます。引退された後も、時間があるときに共に練習をしました。昨年度は総体に合同チームで参加できなかったため、助っ人を他部から借りて出

場しました。経験者を初め、興味がある人などに声を掛けました。皆揃っての練習はあまりできませんでしたが明るく楽しく活動していたあの時間は最高でした。今年度の大会は合同チームでの出場が許可されたこともあり、築館高校さんとの合同チームで試合に出場することになりました。大人数での練習には少人数では味わえない良さがあり、今まで以上に充実していました。

私たちの最後の試合は岩ヶ崎高校男子バレーボール部の最後の試合でもあります。長い期間積み上げてきた練習、助け合った仲間を信じて全力を尽くします。

多くの人の支えによって、この部



活動が成り立っているのだと三年間を通して学びました。深く感謝しています。

### 軽音楽部の活動



軽音楽部

菅原 悠也

私達軽音部は、三年生三人、二年生六人、一年生三人の計十二人で活動しています。現在は各大会、総文祭に向け練習を頑張っています。

去年は高校対抗バンド合戦という大会や「ギューギューと東北一周たからいち in 栗原」というイベントなどに参加しました。大会は仙台で行われ、練習した曲を演奏しました。会場の雰囲気は部室とは全く違ったため緊張感がありました。が、今まで練習したものを十分に発揮できるように部員同士で一緒に頑張りました。イベントには、三バンドで出演し演奏しました。大会とはまた違う雰囲気でしたが、それぞれのバンドが楽しく演奏できたので良かったです。大会やイベントなどで多くの人に演奏を聴いてもらえたのはとても貴重

な経験でした。

今年度の高校対抗バンド合戦や総文祭では、ハプニングが起こらないようにすると同時に、聞いている人達が楽しくなる演奏ができるように、日々の練習を頑張っています。

今年は一学年が三人入り、昨年よりも人数は少ないですが、部活動を盛り上げてくれています。部員は個性豊かなので、毎日いろいろなおもしろさがあり、楽しく部活動ができています。その中でも、私たちはメリハリをきちんとつけながら活動をしています。

今後も顧問の佐藤圭先生と高橋道子先生のサポートの下、部員一同協力して頑張っていきます。



### 同窓会入会式

同窓会事務局

吉澤 和宏

令和5年2月28日、同窓会入会式が本校視聴覚室にて行われました。後藤会長のほか本部役員4名、さらに東京支部から弁護士鎌田正聡さんの臨席を賜り、3年ぶりに卒業生63名全員と対面での開催となりました。新入会員を代表して学年幹事の菅原太翔さんが母校の発展に寄与したいと、力強く宣誓しました。



その後、卒業記念品として同窓会より卒業証書ホルダーが卒業生全員に贈られました。

### 同窓会総会のお知らせ

令和5年度同窓会総会が次の日程で開催されます。

日時

令和五年八月六日(日)  
午後三時より

会場

ベルデイ栗駒

◎問い合わせは

岩ヶ崎高校同窓会事務局へ

電話

0228-45-2266



新体育館と桜と栗駒山



進路指導部長  
香純

進路状況は下記の表のとおりです。卒業式後も登校し、粘り強く受験対策に取り組むなど、最後まで志高く努力を重ねる姿が印象的な学年でした。その努力の結果、国公立大学においては、近年最多となる十六名の合格者、私立大学においては、関東私大をはじめ、多数の合格者を出すことができました。また、公務員試験においても、多くの合格者を出すことができました。

野を広げ、社会の課題解決に向けて思考を深める必要があります。現在、同窓生の皆様をはじめとする地域の皆様の御協力を頂きながら学びを深めており、その成果が進路状況にも現れていると感じています。今年度も、学力向上の為の取り組み

令和4年度卒業生進路状況(令和5年3月31日現在)

国公立大学

大学	学部	学科・専攻	合格者数
室蘭工業大学	理工(夜)	創造工	1
岩手大学	理工	物理・材料理工・マテリアル	1
		教育	1
福島大学	人文社会科学	理数教育コース・数学	1
		人間文化課程	1
名寄市立大学	人文社会	経済経営	1
		共生システム理工	1
釧路公立大学	保健福祉	社会福祉	2
		経済	1
青森県立保健大学	健康科学	社会福祉	1
青森公立大学	経営経済	経済	1
秋田県立大学	システム科学技術	機械工	1
宮城大学	事業構想	看護	1
		看護	1
		食産業	1
高崎経済大学	経済	経営	1
合計			16

私立大学

大学	学部	学科・専攻	合格者数	
東北学院大学	文	英文	3	
		教育	1	
		経済	2	
	地域総合	経営	経営	2
			地域コミュニティ	2
		工	機械知能工	2
東北福祉大学	総合福祉	社会福祉	2	
		教育	2	
東北工業大学	工	情報通信工	2	
		ライフデザイン	3	
		生活デザイン	3	
		産業デザイン	1	
宮城学院女子大学	生活科学	食品栄養	1	
		学芸	1	
		教育	2	
東北生活文化大学	美術	教育・児童教育	2	
		教育・健康教育	1	
東北文化学園大学	現代社会	美術表現	1	
		現代社会・社会学	1	
		医療福祉	1	
仙台大学	工	リハビリテーション	1	
		知能情報システム	1	
尚絅学院大学	体育	健康福祉	1	
		心理教育	2	
		学校教育	2	
仙台白百合女子大学	人文社会	人文社会	2	
		健康栄養	1	
石巻専修大学	人間	子ども教育・学校教育	1	
		経営	3	
酪農学園大学	経営	情報電子工	1	
		理工	1	
八戸工業大学	農食環境	循環農・農学	1	
		工	2	
盛岡大学	教育	工	2	
		児童教育	1	
岩手保健医療大学	看護	看護	1	
		看護	1	
杏林大学	保健	臨床検査技術	2	
		保健	1	
北里大学	医療衛生	医療検査	1	
		医療検査	1	
日本大学	工	機械工	1	
		機械工	1	
専修大学	法	政治	1	
		政治	1	
東海大学	経済	現代経済	1	
		現代経済	1	
白鷲大学	ネットワーキング情報	ネットワーキング情報	1	
		ネットワーキング情報	1	
文教大学	理	数学	2	
		数学	2	
駒澤女子大学	政治経済	政治	1	
		政治	1	
埼玉工業大学	経済	経済	1	
		経済	1	
東京家政学院大学	教育	教育	1	
		教育	1	
東日本リサイクルシステムズ株式会社	健康栄養	管理栄養	1	
		管理栄養	1	
東日本リサイクルシステムズ株式会社	人間健康	健康栄養	1	
		健康栄養	1	
東日本リサイクルシステムズ株式会社	工	情報システム・IT	1	
		情報システム・IT	1	
東京家政学院大学	人間栄養	人間栄養	1	
		人間栄養	1	

私立大学続き

大学	学部	学科・専攻	合格者数
千葉科学大学	危機管理	保健医療・救急救命	1
		保健医療・臨床検査	1
帝京平成大学	国際健康メディカル	医療科学・臨床工学	1
城西大学	経済	経済	1
嘉悦大学	経営経済(特待)	経営経済	2
つくば国際大学	医療保健	理学療法	1
関東学院大学	経済	経済	1
神奈川大学	法	自治行政	2
		法律	1
		現代ビジネス	1
合計(延べ)	経済	国際経営	1
	国際経営	1	

国公立短期大学

短期大学	学科・専攻	合格者数
岩手県立大学盛岡短期大学部	国際文化	1
岩手県立大学宮古短期大学部	経営情報	1
会津大学短期大学部	食物栄養	3
大月短期大学	経済	1
合計		6

私立短期大学

短期大学	学科・専攻	合格者数
日本赤十字秋田短期大学	介護福祉	1
聖和学園短期大学	保育	1
東北生活文化大学短期大学部	食物栄養	1
仙台青葉学院短期大学	子ども	1
仙台青葉学院短期大学	観光ビジネス	1
合計		5

大学校

短期大学	学科・専攻	合格者数
東北職業能力開発大学校	電子情報技術	1
東北職業能力開発大学校	電気工ネルギー制御	1
合計		2

高等看護専門学校

学校名	合格者数	
石巻赤十字看護専門学校	1	
気仙沼市立病院附属看護専門学校	2	
岩手県立一関高等看護学院	1	
仙台徳洲看護専門学校	1	
合計(延べ)		5

その他の専修・各種学校

学校名	学科・専攻	合格者数
花壇自動車大学校	一級自動車	1
東北動物看護学院	愛玩動物看護	1
仙台ヘアメイク専門学校	美容・総合	1
東京法律公務員専門学校仙台校	法律ビジネス	1
宮城調理製菓専門学校	総合調理	1
東放学園音響専門学校	音響芸術	1
東京電子専門学校	医療技術・臨床検査	1
宮城県立大崎技術専門校	木の家づくり	1
合計		8

公務員

国家公務員(税務)	1	
国家公務員(一般職)	2	
栗原市職員(行政)	3	
登米市職員(行政)	1	
大崎市職員(消防)	1	
自衛官一般曹候補生	3	
自衛官候補生	2	
合計(延べ)		13

民間就職

東日本リサイクルシステムズ株式会社	1	
合計		1

卒業生	63名
-----	-----

みを充実させ、一人ひとりが納得できる進路を手にすることができるよう、保護者の皆様、同窓会の皆様と

力を合わせていきたいと考えております。同窓会員の皆様の一層の御支援を宜しくお願い致します。



令和4年度 会計決算書報告 令和5年3月31日現在

○ 収入合計	1,780,205 円
○ 支出合計	1,141,729 円
○ 差引残高	638,476 円 (次年度へ繰越)

卒業年度別協力金の協力者内訳

S20	2人	S48	8人	H13	2人
S21	1人	S49	7人	H14	1人
S22	2人	S50	5人	H15	0人
S23	0人	S51	4人	H16	0人
S24	0人	S52	2人	H17	0人
S25	1人	S53	5人	H18	1人
S26	6人	S54	10人	H19	0人
S27	7人	S55	4人	H20	1人
S28	6人	S56	5人	H21	2人
S29	13人	S57	0人	H22	0人
S30	7人	S58	0人	H23	1人
S31	9人	S59	1人	H24	0人
S32	4人	S60	1人	H25	0人
S33	8人	S61	1人	H26	1人
S34	5人	S62	1人	H27	1人
S35	8人	S63	0人	H28	1人
S36	9人	H01	1人	H29	1人
S37	18人	H02	1人	H30	0人
S38	8人	H03	1人	H31	1人
S39	2人	H04	0人	R02	3人
S40	10人	H05	0人	R03	1人
S41	10人	H06	1人	R04	1人
S42	5人	H07	2人	現職員	0人
S43	14人	H08	3人	旧職員	20人
S44	4人	H09	0人	鶯工	6人
S45	12人	H10	0人	一般個人	1人
S46	8人	H11	2人		
S47	6人	H12	2人	合計	297人

(一人2,000円~20,000円)

協力金 650,000円 - 振込手数料 65,997円 = 合計 584,003円

1. 収入の部

項目	決算額	摘要
1 入会金	226,800	3,600円×63名
2 協力金	650,000	
3 前年度繰越金	903,399	
4 雑収入	6	預金利子
合計	1,780,205	

2. 支出の部

項目	決算額	摘要
1 卒業記念品	69,300	卒業証書フォルダー
2 支部助成費	150,586	東京支部、仙台支部へ
3 旅費	155,803	
4 本部総会費	36,000	総会補助
5 会報印刷費	153,450	3,000部
6 入会式費	0	
7 事務費	326,252	
本部事務費	13,934	各種郵送代ほか
振込手数料	66,107	
会報送付委託料	246,211	株サラトへ
8 役員会費	8,734	会議用お茶等
9 慶弔費	604	
10 積立金	200,000	
11 雑費	41,000	
合計	1,141,729	

お願い 同窓会の運営資金が逼迫しています。円滑な運営を図るためにも、皆様からの協力金をお願いします。

支援のお礼といたします。

い申し上げます。皆様方のご健勝をお祈りし、ご支援のお礼といたします。

本年も大勢の皆様から多大なるご援助を賜り厚くお礼申し上げます。

ご協力に感謝申し上げます

同窓会副会長  
菅原 浩紀  
(昭54年岩高卒)



とができました。近年、在校生減少が非常に心配されますが、建学の精神「尚志育英」を礎に努力を重ねている母校の発展のために今後も同窓会活動をより一層積極的に行っていきま

と必死にもがいて平穩を取り戻そうとして今日この頃、今号も無事発行することが出来ました。

編集後記

大江 洋樹  
(昭56年岩高卒)


